

1

従業員の ウェルビーイング & サプライチェーンの 人権

社会から求められること

- ・ 誰一人取り残さない、ゆたかな社会の実現に向けて企業が果たすべき責務
- ・ 従業員が安心して活躍し、成長し続けられる環境整備
- ・ サプライチェーン全体の安全と人権尊重

東洋紡が重視すること

「現場が主役」
従業員の安全や健康（健康経営）
誇りとやりがい

リスクリソーシングやリカレント教育の
拡充・提供

サプライチェーン全体で
人権尊重



全ての現場で
ゼロ災害を達成



健康経営優良法人
「ホワイト500」の取得
(~2025)



誇りとやりがいのある会社
エンゲージメントスコア

70 %以上



サプライチェーン全体で
人権尊重



従業員の教育・研修体系の拡充
(リスクリソーシング・リカレント教育など)

数値は2030年の目標

2

健康な生活
&ヘルスケア

社会から求められること

- ・ 感染症克服は世界の重要課題であり、国家・産業セクターを超えた協調対策
- ・ 人手不足が進むなか、医療・介護需要は拡大し、業務の効率化が求められる
- ・ 多様化する健康・医療ニーズへのこまやかな対応

東洋紡が貢献できること

WHY TOYOB

感染症分野におけるソリューションを提供

ワクチンとバイオシミラーの無菌注射剤の製造

医用膜や再生誘導材などでQOL向上や治療に不可欠な素材を提供

医療・介護用途に三次元網状纖維構造体を提供



感染症診断薬等の提供を通じて貢献する検査回数

1,000 万回/年



透析膜の提供を通じて貢献する透析患者数

25 万人



生化学検査等の原料市場シェア

30 %



再生誘導材の提供患者数

10 万人/年



三次元網状纖維構造体の医療・介護領域における普及・拡販

3

スマートコミュニティ
&快適な空間

社会から求められること

- ・ 誰もがデジタルを安心して活用できる、「人」を中心のデジタル社会
- ・ デジタル技術伸展に不可欠な製品材料や製造工程を支えるソリューションの提供
- ・ 快適な空間の実現に寄与するソリューションの提供

東洋紡が貢献できること

WHY TOYOB

「人」を中心のデジタル社会への移行・
イノベーションへの貢献

室内・公共・移動空間の
快適性向上

新素材の提供・未来のモビリティ
(CASE・MaaS対応) 提案



デジタル社会を支える
商品群の販売量拡大 **1.5** 倍
(2020年度比)



車室空間キャビンフィルタの
販売累計 **120** 万台



音・熱マネジメントによる
電動車の快適車室空間の創出

4

脱炭素社会

社会から求められること

- ・ 「地球」から求められる最優先課題は気候変動対応
- ・ 自社の事業活動・バリューチェーン全体における温室効果ガスの排出量削減
- ・ 脱炭素社会の実現に寄与するソリューションの提供

東洋紡が貢献できること

WHY TOYOB

事業活動における温室効果ガスの排出削減を
推し進め、2050年度にはネットゼロを達成

脱炭素社会の実現に貢献する
さまざまなソリューションの提供



「Scope 1, 2」**2030**年度に
46%以上削減 (2013年度比)
2050年度にネット**ゼロ**

削減貢献として2050年までに
バリューチェーン全体のGHG排出量を上回る

削減貢献量



自社のバリューチェーン
全体の排出量

自社の取り組み



浸透圧発電

参入



風力発電用の
洋上ケーブル・絶縁樹脂



燃料電池車の
電池接着シート



大規模蓄電池用
電極材



水素関連材料

4

循環型社会

社会から求められること

・ プラスチックメーカーとしての責任

- ✓ 製造工程からの廃棄物を削減、リサイクル、最終処分量の最小化
- ✓ バイオマス・リサイクル原料の活用や循環型社会の実現に向けた対応

東洋紡が貢献できること

製造工程における新品素材の使用率
低減とリサイクル原料の活用追求製品・ソリューションの提供を通じて
製品ライフサイクル全体で
資源使用量削減に貢献

WHY TOYOB

資源循環に向けた
エコシステムの形成・参画

最終廃棄物処分率

1 %未満



フィルムのグリーン化*

比率 60 %

* バイオマス・リサイクル原料、減容化

資源循環
エコシステム 参画

自社の取り組み

数値は2030年の目標

ソリューション提供

5

良質な水域・
大気・土壤
&生物多様性

社会から求められること

- ・ 環境負荷低減はもとより、環境の“良質化”
 - ✓ 自社の事業活動において、環境負荷を低減する取り組み
 - ✓ 良質な「水」「大気」「土壤」を確保するソリューションの提供
- ・ 生物多様性を保全するための取り組み
 - ✓ ‘ネイチャーポジティブ’(自然や生物多様性を優先し、損失をプラスに転じる)への寄与

東洋紡が貢献できること

製造工程で発生する化学物質を
適切に管理、外部漏出を防止

揮発性有機化合物回収装置、
水処理膜などにより環境負荷
軽減・良質化に貢献

フードロス削減に寄与する高機能フィルムの
販売量拡大により生物多様性保全に貢献

WHY TOYOB

環境負荷低減



排出排気物質 **15 %** 削減
(2015年→2030年)

自社の取り組み

数値は2030年の目標



揮発性有機化合物回収装置

処理風量 **70** 億Nm³/年



膜による海水淡水化

1,000 万人分 の水道水相当



フードロス削減に寄与する
高機能フィルムの販売量
2020年度比 **4** 倍

ソリューション提供